光市立浅江中学校　学校通信　「あさえ」 NO.6
（令和２年１０月１日号）
～礼儀・努力・健康～

コロナ禍の中で今、生徒たちに必要なことは「実体験」を積むこと

◎「人の前に立って話をする」ということ

9／5 土

生徒たちが創り上げた体育祭「勇翔祭」

９月５日（土）に開催した体育祭（勇翔祭）は、見事に「生徒たちの手によって１から創り上げた」体育祭になりました。夏休みの準備期間から当日の解団式まで、下の写真のように、教員よりも生徒たちが前に立ち、指示・指導をする場面をたくさん見ることができました。

コロナ禍の中で明らかに不足していた「みんなで考える、みんなで創りあげる、他人に納得させる、人を動かす、集団を動かす」などの“実体験”をたくさん積むことができました。

SNSの時代が到来し、「リモート」や「バーチャル」による取組が増えています。だからこそ、浅江中が日々の学校生活の中で大切にしていきたいのは、人と人との関わりを重視した「体験・経験」を積ませることです。これからも、日々の授業、学校行事、地域との連携等の中で生徒たちが「人の前で話をする」場面をたくさん設け、「気付き・考え・行動する」力の育成に力を入れていきます。（↓人の前に立って話をした生徒は、まだまだたくさんいます）

生徒の写真のため、加工しています

◎「自ら足を運び、人や自然を感じる」こと

9／18 金

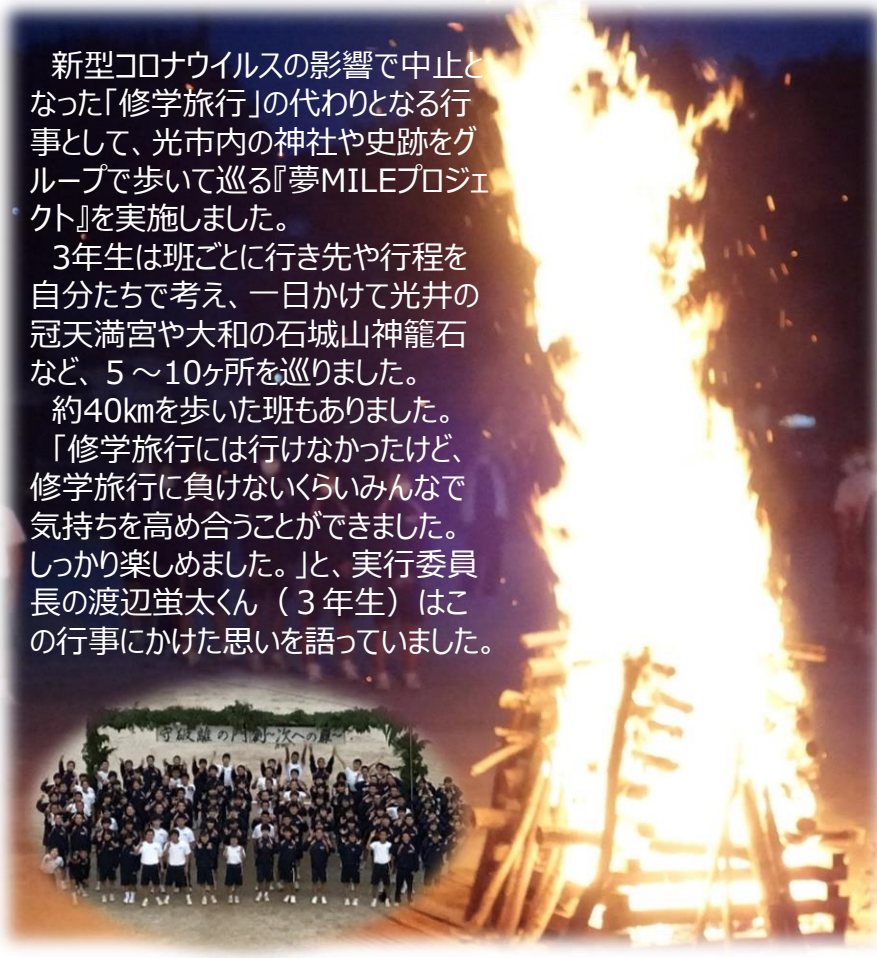
「夢MILEプロジェクト　守破離の門」
（３年生修学旅行代替行事）

新型コロナウイルスの影響で中止となった「修学旅行」の代わりとなる行事として、光市内の神社や史跡をグループで歩いて巡る『夢MILEプロジェクト』を実施しました。

3年生は班ごとに行き先や行程を自分たちで考え、一日かけて光井の冠天満宮や大和の石城山神籠石など、５～10ヶ所を巡りました。

約40kmを歩いた班もありました。

「修学旅行には行けなかったけど、修学旅行に負けないくらいみんなで気持ちを高め合うことができました。しっかり楽しめました。」と、実行委員長の渡辺蛍太くん（３年生）はこの行事にかけた思いを語っていました。



【Kビジョン】10月10・11日（土・日）９：00～12：15（他の中学校も含めて放送予定です）

【KRYさわやかモーニング】で特集　10月5日（月）予定

「夢MILEプロジェクト 守破離の門」

ゴミを拾いながら市内のポイントを訪問したグループがありました。
しかもちゃんと分別している！！
「早朝ゴミ拾い元気クラブ」で当たり前のように取り組んでいるからこそ、このような「特別」の日にも普段と変わらない行動ができるんですよね！

キャンプファイヤーを盛り上げた岩本くん（3-1）と仁藤くん（3-2）の漫才

まだ何も頼んでねーだろ！

すいません、お客様、お会計の方いいですかね？

ANOTHER STORIES

３年生のスタート、ゴール地点となった「守破離の門」の制作や、キャンプファイヤーの準備は、学校運営協議会委員をはじめとする「地域の皆さま」が全面的にリードしてくださいました。

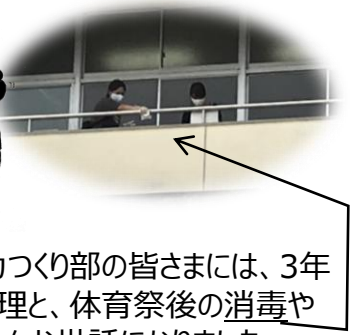
来年、また来るよ！
楽しみにしてるよ！

近くにお住まいの地域の方が、何人も学校に足を運ばれましたが、みなさん今回の「コロナ対策」にご理解いただき、生徒たちの頑張りに応援の言葉をいただきました。

観覧で来校された3年生の保護者の皆さまも、生徒のお手本のように、きちんと靴を揃えられていました。

校舎2・3階からの観戦（ソーシャルディスタンス）
もしかすると、今年限りの風景かもしれません。

来年は、絶対にPTAバザーやりましょうね！



PTA総務部、体力つくり部の皆さまには、3年生保護者の入場整理と、体育祭後の消毒や後片付け等でたいへんお世話になりました。
ありがとうございました。
来年の体育祭はぜひ、ジュース等の販売ができればと、次に向けて既に動き始めています。

「体育祭（勇翔祭）」